

平和集会

8月9日の長崎原爆の日にあわせて、平和集会を行いました。小学部・中学部・高等部に分かれて、長崎の原爆の恐ろしさを知ったり、平和とはどのようなことなのか、自分たちができることは何かを考えたりしました。児童生徒一人一人が、お互いを思いやる優しい気持ちを感じたり、「平和な世界になってほしいな」と考えたりすることができた一日でした。

小学部

画用紙に、折り紙で模様をつけて、平和や仲良くする気持ちを表現しました。「ありがとう」や「がんばれ」といったみんなが笑顔になる言葉を考え、鳩の形の紙に書いて、貼ることができました。



中学部

平和に関する本や歌から、私たちの身近にある平和について考えました。「みんなでなかよくしよう」、「せんそうはいや」など、自分たちが平和について考えたことを言葉や絵にして、平和の木を制作することができました。



高等部

学年ごとに、平和宣言文を考えて、発表しました。「みんなと協力すること」や「ごめんとあやまる勇気をもつ」など、自分たちの生活について振り返りながら、平和のためにできることを考えて発表することができました。

